



株式会社 ジェイ・イー・ティ

## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月12日

上場会社名 株式会社ジェイ・イー・ティ 上場取引所 東  
 コード番号 6228 URL <http://www.globaljet.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)房野 正幸  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)問田 宗寿 (TEL)0865(69)4080  
 四半期発行情報提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	15,495	68.1	1,802	309.5	1,711	341.9	1,171	304.4
2020年12月期第3四半期	9,220	—	440	—	387	—	289	—

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 1,267百万円 (340.2%) 2020年12月期第3四半期 288百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	618.55	—
2020年12月期第3四半期	148.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	20,010	7,238	36.2
2020年12月期	13,827	6,141	44.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 7,238百万円 2020年12月期 6,141百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	106.00	106.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,276	32.7	1,548	69.8	1,457	76.0	1,026	61.1	542.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期3Q	1,945,000株	2020年12月期	1,945,000株
2021年12月期3Q	60,000株	2020年12月期	—
2021年12月期3Q	1,893,791株	2020年12月期3Q	1,945,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### 当期の経営成績

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の進展等により徐々に回復の兆しが見えるものの、米中貿易摩擦の長期化に加え、地政学的リスクの高まりや、変異株による新型コロナウイルスの感染再拡大の懸念、半導体供給不足による各種製品の減産など、依然先行きは不透明な状況が継続しております。

その中で、当社グループが属しております半導体業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大予防策の一環としてテレワーク（在宅勤務）などが推進され、パソコン、タブレット等のモバイル端末や通信機器の需要が継続して好調に推移し、また次世代通信規格「5G」は、本格的な普及期を迎え、データ通信量の急増からデータセンター向けの需要も急増しております。一方で旺盛な需要に対して各種半導体の供給不足が表面化してきております。こうした需要増加に対応すべく、ファウンドリ各社は積極的な投資を行っており、メモリーメーカーでも高水準の投資が継続しております。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましても、新型コロナウイルス感染症の影響による海外への渡航規制、中国での物流の混乱により装置の立上げに多少の影響がありましたが、中国ファウンドリ向け及び韓国メモリーメーカー向け洗浄装置の販売は順調に推移しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高154億95百万円(前年同期比168.1%)、営業利益18億2百万円(前年同期比409.5%)、経常利益17億11百万円(前年同期比441.9%)、親会社株主に帰属する四半期純利益11億71百万円(前年同期比404.4%)となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントは、半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は175億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ60億48百万円増加しました。これは主に「現金及び預金」、「原材料及び貯蔵品」の増加によるものであります。

有形固定資産は19億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円増加しました。これは主に「機械及び装置」の増加によるものであります。

無形固定資産は34百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円減少しました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ61億83百万円増加し、200億10百万円となりました。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は116億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ54億40百万円増加しました。これは主に「前受金」、「短期借入金」の増加によるものであります。

固定負債は10億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億54百万円減少しました。これは主に「長期借入金」の減少によるものであります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ50億86百万円増加し、127億72百万円となりました。

##### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ10億97百万円増加し、72億38百万円となりました。これは主に「利益剰余金」の増加及び「自己株式」の取得によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済環境は、米中貿易摩擦の長期化に加え、地政学的リスクの高まり、コロナウイルス変異株の流行及び半導体供給不足による各種製品の生産活動の停滞など、引き続き先行きは不透明な状況が続くと予想しております。

当社グループを取り巻く事業環境では、パソコン、タブレット等のモバイル端末や通信機器の需要は継続して好調に推移しており、次世代通信規格「5G」の本格的な普及期を迎え、データセンター向け需要も急増、一方で半導体

の供給不足が表面化し、それらに対応すべくファウンドリ各社の積極投資に加え、メモリーメーカーでも高水準の投資が継続すると予想されます。

このような事業環境を勘案し、連結業績予測につきましては、現時点では、ほぼ当初の計画通り推移しており、新型コロナウイルス感染症の影響による海外への渡航規制、中国での物流の混乱などを考慮し、2021年3月29日に公表いたしました「2020年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)から変更しておりません。しかしながら、今後の新型コロナウイルス感染症の流行拡大状況やその収束状況により業績が大きく変動する可能性もありますので、経営環境の動向を注視し、開示が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,328,901	7,516,121
受取手形及び売掛金	993,165	752,120
商品及び製品	2,483,715	2,541,562
仕掛品	2,622,722	3,131,120
原材料及び貯蔵品	1,653,193	2,865,700
その他	395,283	719,328
流動資産合計	11,476,981	17,525,953
固定資産		
有形固定資産	1,967,542	1,998,808
無形固定資産	36,791	34,380
投資その他の資産	346,326	451,703
固定資産合計	2,350,660	2,484,892
資産合計	13,827,642	20,010,846
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,572,793	2,186,976
短期借入金	2,850,000	4,750,000
1年内返済予定の長期借入金	526,070	496,010
リース債務	881	2,282
未払法人税等	203,520	516,893
前受金	122,625	2,644,713
賞与引当金	26,336	252,136
製品保証引当金	295,836	401,452
その他	635,291	423,402
流動負債合計	6,233,355	11,673,867
固定負債		
長期借入金	1,399,192	1,034,290
リース債務	4,485	9,076
役員退職慰労引当金	44,439	50,508
資産除去債務	4,732	4,741
その他	419	243
固定負債合計	1,453,269	1,098,859
負債合計	7,686,625	12,772,726
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	571,000	571,000
資本剰余金	558,538	558,538
利益剰余金	4,927,298	6,098,696
自己株式	—	△170,820
株主資本合計	6,056,836	7,057,415
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	84,180	180,704
その他の包括利益累計額合計	84,180	180,704
純資産合計	6,141,017	7,238,119
負債純資産合計	13,827,642	20,010,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	9,220,434	15,495,161
売上原価	7,284,882	11,806,100
売上総利益	1,935,551	3,689,060
販売費及び一般管理費	1,495,264	1,886,270
営業利益	440,286	1,802,789
営業外収益		
受取利息	2,713	3,840
補助金収入	4,931	6,916
その他	1,352	3,981
営業外収益合計	8,997	14,738
営業外費用		
支払利息	31,478	35,666
為替差損	7,430	46,747
支払手数料	22,186	22,976
その他	867	538
営業外費用合計	61,963	105,928
経常利益	387,320	1,711,599
特別利益		
固定資産売却益	—	115
特別利益合計	—	115
税金等調整前四半期純利益	387,320	1,711,715
法人税、住民税及び事業税	136,435	620,863
法人税等調整額	△38,778	△80,547
法人税等合計	97,657	540,316
四半期純利益	289,663	1,171,398
親会社株主に帰属する四半期純利益	289,663	1,171,398

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	289,663	1,171,398
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,634	96,523
その他の包括利益合計	△1,634	96,523
四半期包括利益	288,029	1,267,922
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288,029	1,267,922
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が前第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が前第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

当社は、2021年2月1日開催の臨時株主総会において、自己株式60,000株を取得することを決議し、2021年2月10日に、自己株式60,000株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が170,820千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が170,820千円となっております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

当社グループは、半導体事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

当社グループにおける報告セグメントは、半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。